

白樺の森

札幌市清田区平岡2条5丁目4番10号
TEL:883-3761 FAX:883-9437
<http://www.hiraoka-1.sapporo-c.ed.jp/>

札幌市立平岡中学校
学校だより
令和3年11月22日
特別号

【中学校国語】 教科に関する調査の結果概要及び改善の方向性について

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方向

【分類及び区分】

<学習指導要領の領域等>

「話すこと・聞くこと」

○全国平均とほぼ同程度である。

「書くこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「読むこと」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「言語事項」(※1)

○全国平均とほぼ同程度である。

<評価の観点>

「国語への関心・意欲・態度」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「話す・聞く能力」

○全国平均とほぼ同程度である。

「書く能力」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「読む能力」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「言語についての知識・理解・技能」

○全国平均とほぼ同程度である。

➤場面の展開、登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解すること。

➤登場人物の言動の意味を考え、内容を理解すること。

➤文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつこと。

➤事象や行為などを表す多様な語句について理解すること。

➤登場人物の言動に注意し、丁寧な読み取りの中から人物像や心情をとらえる指導を充実させる。

➤表現に沿った理解を深め、作者の意図を読み取る指導を充実させる。

➤文章の構成や論理の展開について評価し、主体的に判断する能力を育てる指導を充実させる。

➤修辞法(※2)への理解を深め、語彙力を高める指導を充実させる。

※1「言語事項」→「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」

※2「修辞法」→「文章に豊かな表現を与えるための文章表現の総称」

全国学力・学習状況調査の結果について

2学期もあと1か月余りとなりました。生徒たちは懇談を前に2学期のまとめに取り組んでいるところです。さて、「全国学力・学習状況調査（3年生対象）」の本校の結果概要をお知らせいたします。調査を受けた3年生には、設問ごとの正答が記された個人票をすでに配付しております。

記号の意味 全国平均正答を基準として

- (△) 上回っている +3.1ポイント以上
- (◇) やや上回っている +3ポイント以内
- (○) ほぼ同程度
- (◆) やや下回っている -3ポイント以内
- (▼) 下回っている -3.1ポイント以上

【中学校数学】 教科に関する調査の結果概要及び改善の方向性について

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方向

【分類及び区分】

<学習指導要領の領域等>

「数と式」

○全国平均とほぼ同程度である。

「図形」

○全国平均とほぼ同程度である。

「関数」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「資料の活用」

○全国平均とほぼ同程度である。

<評価の観点>

「数学的な見方や考え方」

○全国平均とほぼ同程度である。

「数学的な技能」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「数量や図形などについての知識・理解」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

➤等式の加法と減法の計算ができること。

➤数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明することができること。

➤ヒストグラムからある階級の度数を読み取ることができる。

➤平行四辺形になるための条件を用いて、四角形が平行四辺形になることの原因を説明することができること。

➤式の計算や方程式を解くことに粘り強く取り組む指導を継続する。

➤数学的な結果を事象に即して解釈し、数学的活動を通して問題解決のために活用する指導を充実させる。

➤グラフや表を読み取る力をつける活動を行う。

➤図形に関する基本的な用語の確かな理解と、筋道を立てて考え、証明することができるようにする指導を充実させる。

【「生徒質問紙」回答結果より】

本校の概要

【生活習慣に関する質問】

<朝食>

ほぼ毎日食べている。93.4% 朝食はまったく食事をとらない。1.3%

<就寝時間>

ほぼ毎日同じ時間に寝ている 86.7% まったく決まった時間ではない。3.3%

<携帯電話・スマートフォンの使い方>

家の人との約束を守っている。80%

家の人との約束を守っていない、約束が無い。10.7%

<テレビゲーム・スマートフォンを触っている時間（1日）>

3時間以上 39.3%

2～3時間 25.3%

1～2時間 21.3%

1時間以下 9.3%

まったくしない 4%

【気持ちに関する質問】

<自分には良いところがあると思う>

ほぼ当てはまる 70% まったく当てはまらない6%

<将来の夢や目標がある>

ほぼ当てはまる 62.7% まったく当てはまらない12.7%

<学校に行くのは楽しい>

ほぼ当てはまる 81.4% まったく当てはまらない4%

<友だちと協力することは楽しい>

ほぼ当てはまる 95.3% まったく当てはまらない0%

【学習や読書に関する質問】

<月曜日から金曜日の家庭学習時間（1日）>

3時間以上 6%

2～3時間 28.7%

1～2時間 41.3%

1時間以下 21.3%

まったくしない 2.7%

<月曜日から金曜日の読書時間（1日）>

2時間以上 4%

1～2時間 7.3%

30分～1時間 12.7%

30分以下 39.4%

まったくしない 36%

<新聞を読んでいるか>

ほぼ読んでいる 5.3% 週に3回以下12% 読んでいない82.7%

【コンピュータの活用に関する質問】

＜コンピュータを他の生徒と意見交流したり調べたりするために使用している＞

ほぼ毎日 26%

週1回以上 42.7%

月1回以上 16.7%

月1回未満 14%

＜コンピュータは勉強の役に立つか＞

役に立つ 62% どちらかと言えば 32% 役に立たない 6%

【コロナウィルス感染症の影響について】

＜休校期間中、勉強について不安を感じたか＞

当てはまる 44%

どちらかと言えば当てはまる 28.7%

どちらかと言えば当てはまらない 14%

当てはまらない 10%

思い出せない 3.3%

＜休校期間中、規則正しい生活を送っていたか＞

当てはまる 22%

どちらかと言えば当てはまる 33.3%

どちらかと言えば当てはまらない 18.7%

当てはまらない 21.3%

思い出せない 4.7%

【考 察】

多くの回答率は全国平均と大差はありません。スマートフォンの使い方については、御家庭での約束事がしっかりとなされているようですが、1日の中で、使用時間が2時間以上の生徒の割合が64.6%にも上ります。是非、使用方法等、今回を機会に話し合ってください。学校でも、情報モラル学習に力を入れて参ります。また、自分には良いところが全くないと回答した生徒が6%います。自己有用感をもたせることについて、引き続き「学校、家庭、地域」が協力・連携し、あたたかく見守っていく必要があると感じています。御指導、御協力のほどよろしくお願いいたします。

